



今年もよい年で ありますように

おおきなせなかに
夢を乗せ未来に羽ばたく元気なまち

広
報

だい せん

第19号

1・16

平成18年1月16日

<http://www.city.daisen.akita.jp>

- 大仙市助役に久米正雄氏
- 変わります身体・知的・精神障害者へのサービス
- 市政ナビ
- 広報見聞録
- 大仙人／第47回全国書道展文部科学大臣賞受賞「佐々木晃子さん」

今年の初日の出は雲間から拝むことができました。
雪が深く、元旦登山は大変でしたが。
大曲山彦会のみなさんのお陰で、参加者約60人が山頂に登ることができました。
また、下山してからは、雑煮が振る舞われました。
(大平山から大曲地域の市街地を眺む。手前の橋は大曲橋)

新助役に久米正雄氏

12月12日に開会した第3回大仙市市議会定例会最終日の12月20日、栗林次美市長は助役人事案件を提案。久米正雄総務部長が新助役に選任されました。久米助役の就任は12月26日からで、当面は総務部長も兼務します。

12月26日の新助役の就任式には本庁の部長、総合支所長ら約50人が出席。久米助役は「三位一体改革で国庫補助の負担金が削減され、財政事情も厳しく、これからの事務事業は今まで通りではやっていけない。前例踏襲ではなく、できない原因を探

すより、どうすればできるかを考えてもらいたい。市民アンケートにもあったように高いサービスを受けるには受益者負担も必要だと市民の考え方も変わってきている。市民にも財政が厳しいことを伝え、理解を求めながら施策を進めていくようにしないといけない」などと時代に適応した考え方で市政運営の大切さを強調。さらに「仕事をスムーズに進めるためにもそれぞれの考え方をもち、意思決定をした上で相談を持ってきてもらいたい」と決断のスピード化を求めました。

新助役のプロフィール



くめ まさ お
久米正雄

昭和24年1月23日生
(56歳)

東北学院大学
経済学部卒

主な経歴

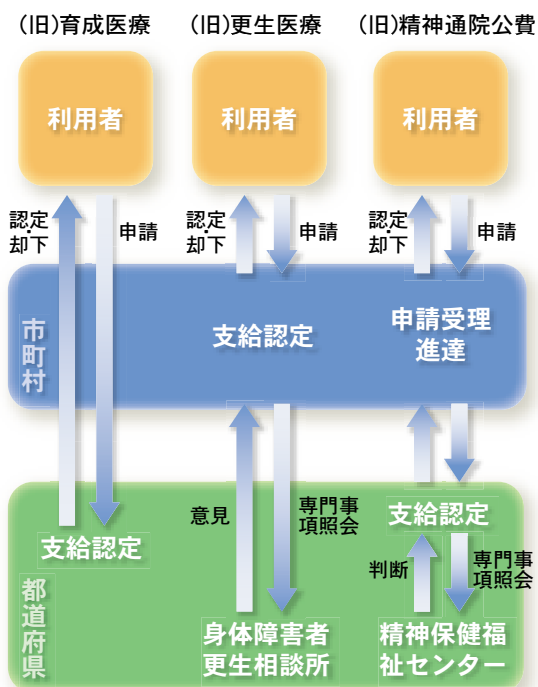
昭和46年4月	大曲市役所入所
平成5年4月	大曲市財政課長
平成10年4月	大曲市主席参事兼財政課長
平成13年4月	大曲市産業経済部長
平成16年4月	大曲市総務部長
平成17年3月	大仙市総務部長

現住所

大仙市藤木字乙本藤木25番地

自立支援医療利用の手続き

自立支援医療を利用するためには、事前に市町村または都道府県に申請し、医療サービスの必要性の認定を受けなければなりません。必要性が認められた方には、「自立支援医療受給者証」をお渡しします。指定されている医療機関で提示し、医療サービスを受けてください。



次回の2月1日号では、「介護給付と訓練等給付」、「補装具費の支給」、「地域生活支援事業」について紹介します。

また、現在各種サービスを利用している方には、郵送で「手続き」についてお知らせします。新しい制度の詳しい内容については、お問い合わせください。

【問い合わせ】

各総合支所市民課福祉班(大曲総合支所は本庁援護福祉課)

本庁援護福祉課障害班

0187-63-1111(内線167・168)まで

4月から新しい制度へ

身体・知的・精神障害者のサービスが変わります。

障害者自立支援法

障害者自立支援法は、障害のある方が自立した生活を送れるよう、障害の種別や年齢を区別しない共生社会を目指した新しい障害保健福祉制度です。これまでの制度は障害(身体・知的・精神)によって制度格差があり、種別ごとに複雑な事業体系となっていました。

4月からは、障害種別ごとだった手続きや利用者負担

の仕組みを統一し、共通のルールをもった新しい障害保健福祉制度へ変更になります。

今回から2回にわたり、この障害者自立支援法について紹介します。第1回は「制度改正のスケジュール」、「制度の概要」、「自立支援医療」について紹介します。

1. 制度改正のスケジュール

障害保健福祉サービスは、障害者自立支援法による新しい制度へと段階的に変わっていきます。

新しい制度の基本部分は平成18年4月から、施設サービスなどは平成18年10月からのスタートとなります。

平成18年4月から

介護給付や訓練等給付の開始。
自立支援医療費の支給開始。
利用者負担の仕組みの変更。

平成18年10月から

自立支援給付の全面開始。
施設サービスが変わります。(おおむね5年をかけて徐々に)
補装具費の支給がはじまります。
地域生活支援事業がはじまります。

2. 制度の概要

障害者の地域生活と就労を進め、障害者が企業等で働けるよう、福祉側からも自立を支援します。

支援の必要な度合いに応じてサービスが公平に利用できるよう、利用に関する手続きや基準を明確にし、利用したサービスの量や医療費、所得に応じた公平な負担を求めます。

サービス・医療を利用した際にかかる自己負担額は、原則として要した経費の1割です。ただし、所得に応じて上限や軽減措置があり、負担が重くなりすぎないようにしています。

障害の種別や年齢を超えた共通の仕組みのもと、より多くの方が、より適したサービスを利用できるようになっています。

3. 自立支援医療

これまでの公費負担医療費制度(国や都道府県、市町村で医療費を負担する制度)は、障害種別ごと(精神・更生・育成・知的)になっていましたが、4月からは、手続きや利用者負担の仕組みを統一していきます。

ただし、知的障害者施設入所者の医療費公費負担は4月から廃止されます。

対象となる疾病等については今までどおりですが、一定以上の所得のある方が給付の対象外とされ、所得等に応じて利用者負担の上限が設けられる仕組みになっています。

育成医療(児童福祉法)

精神通院公費(精神保健福祉法)

更生医療(身体障害者福祉法)

平成18年4月から

自立支援医療

- 支給認定の手続きを共通化
- 利用者負担の仕組みを共通化
- 指定医療機関制度の導入

これまでの障害保健福祉施策の現状

- 支援費制度により新たな利用者が急増し、サービス費用も増大。
- 大きな地域格差。(全国共通の利用のルールがない、地域におけるサービス提供体制が異なる、市町村の財政力格差)
- 障害種別ごとに大きなサービス格差。制度的にもさまざまな不整合、精神障害者は支援費制度にすら入っていない。
- 働く意欲のある障害者が必ずしも働けていない。

高齢者。プラン策定進む 高齢者実態調査報告

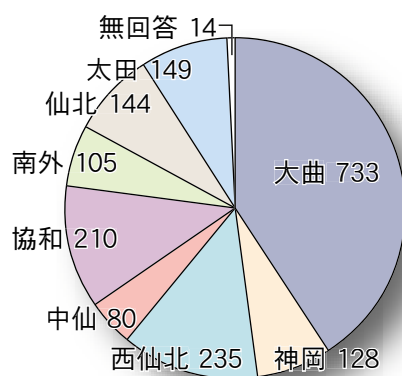


安心できる健康長寿社会実現のために

[問い合わせ]

健康福祉部援護福祉課

0187-63-1111 内線 169



市では、住みよい長寿社会を目指した高齢者保健福祉計画（高齢者プラン）の策定を進めています。

プラン策定にあたり、市内の高齢者の保健・福祉施策に関する意識と生活実態等を把握するため、昨年10月に実態調査を行いました。市内に居住する介護認定を受けていない満65歳以上の方々を対象に、2,500人を地域別に高齢者の割合により無作為に抽出しアンケート調査を実施。1,798人の方々から回答をいただきました。（回答率71・9％）

調査結果がまとまりましたので、ご報告します。

◆各地域調査対象者◆

大 曲	神 岡	西仙北	中 仙	協 和	南 外	仙 北	太 田	計
1,011	168	337	112	276	146	230	220	2,500

◆各地域調査回収状況◆

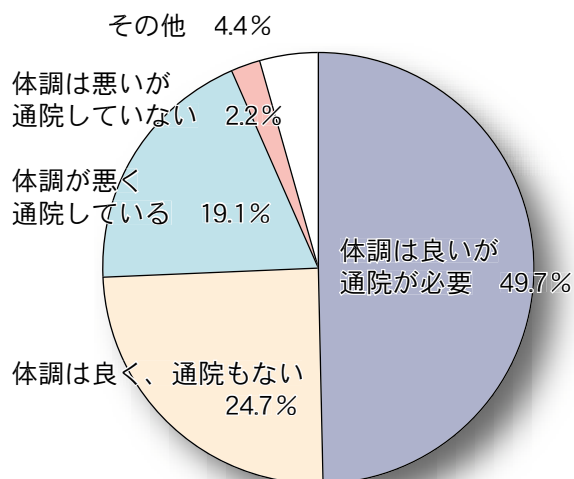
大 曲	神 岡	西仙北	中 仙	協 和	南 外	仙 北	太 田	無回答	計
733	128	235	80	210	105	144	149	14	1,798
72.5%	76.2%	69.7%	71.4%	76.1%	71.9%	62.6%	67.7%	—	71.9%

■高齢者の半数は、体調は良いが通院が必要である(健康・医療)

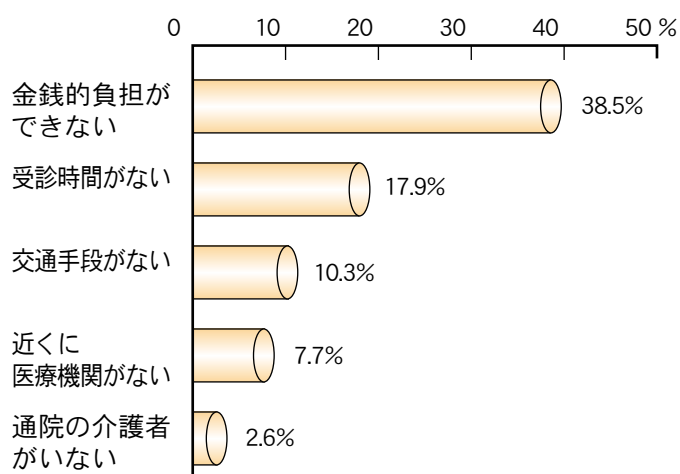
Q現在(6カ月以内)の健康状態についておたずねします。

Q通院しない理由は何ですか。(複数回答)

健康状態

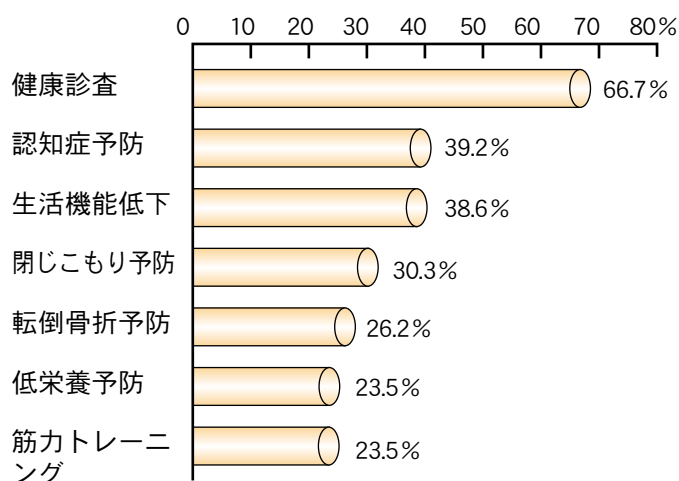


体調は悪いが通院していない理由



Q寝たきりにならないために、市としてどのようなことに取り組むべきですか。(複数回答)

寝たきり防止のため、市の取り組み希望



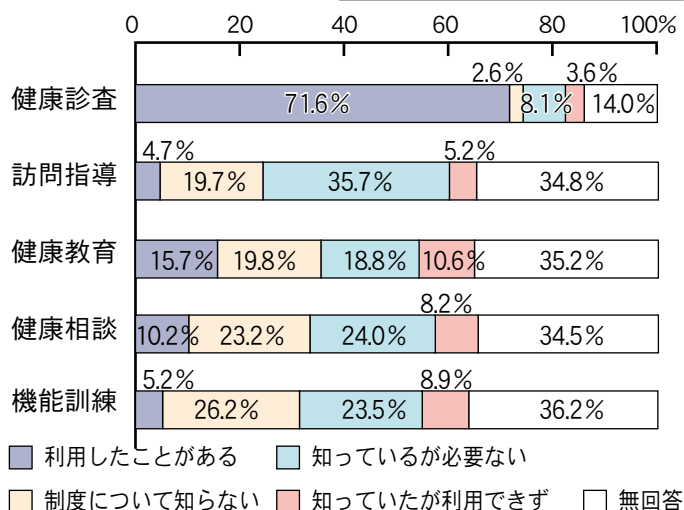
【課題】

- ・高齢者の定期的な健康管理が必要である。
- ・金銭的負担ができない理由から通院できない高齢者に対する対策が必要である。
- ・寝たきり予防(健康の保持)に対する施策は健康診査が望まれていることから、健康診査のニーズを把握し、検討が必要である。
- ・寝たきりにならないようにするために取り組む施策として、健康診査を半数以上が望む。
- ・体調が悪いが通院していない人は2・2%でその理由は、金銭的負担ができないが最も多い。
- ・体調が良いが通院が必要な人は49・7%で約2人に1人。
- ・体調が良く通院していない健康体の人は24・7%で約4人に1人。

■健康診査サービスは、よく利用され、利用意向も高い(保健・福祉サービス)

Q次の保健サービスを知っていますか。また、利用希望はありますか。

保健サービスの利用状況



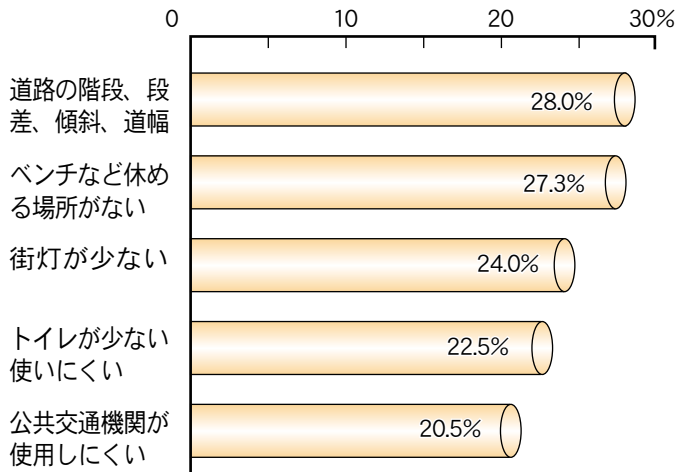
【課題】

- ・保健サービスの利用状況では、健康診査を71・6%が利用しており、他のサービスと比較して圧倒的に多い。
- ・保健サービスの利用意向では同様に健康診査が59・7%で他のサービスと比較して圧倒的に多い。
- ・寝たきり予防、生活支援サービスでは、認知症予防教室、緊急通報サービス、転倒骨折予防教室等の利用意向が高い。
- ・保健福祉サービスにおける認知度の低いサービスの周知が必要である。
- ・寝たきり予防や生活支援に関するサービスでは、従来から実施しているサービスの状況を踏まえ、開催の検討が必要である。

■道路の階段、段差、傾斜、歩道の狭さなどが生活の障害(外出時の障害)

Q外出する際に障害となるものは何ですか。(複数回答)

外出時の障害



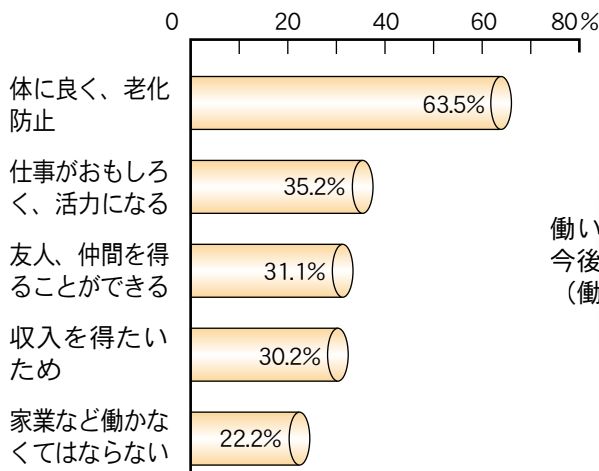
・高齢者の外出時において道路の段差、階段、傾斜があったり、歩道が狭い、ベンチや椅子等休める場所が少ない等が障害となっている。
 ・70歳代の高齢者は、外出時に道路の段差、階段、傾斜、歩道が狭いを障害としてあげているが、80歳代は、ベンチや椅子等休める場所が少ないを障害としてあげているように、障害となるものが年齢とともに異なっている。

【課題】
 ・年齢からくる運動能力の違いにより、外出時の障害の内容が異なっているが、高齢者に限らず、子どもから高齢者までを考慮したユニバーサルデザインの対応が必要である。
 ※ユニバーサルデザインすべての人にとって使いやすく分かりやすい、安全・快適「もの・まち・サービス」を目指す考え方

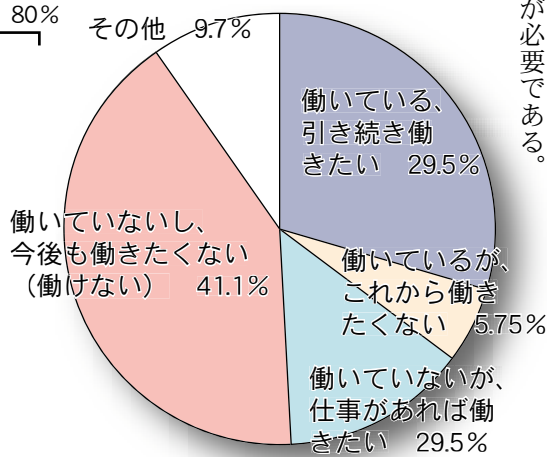
■4割以上が就労に意欲(就労)

Q就労についての現状について教えてください。

就労理由



就労状況



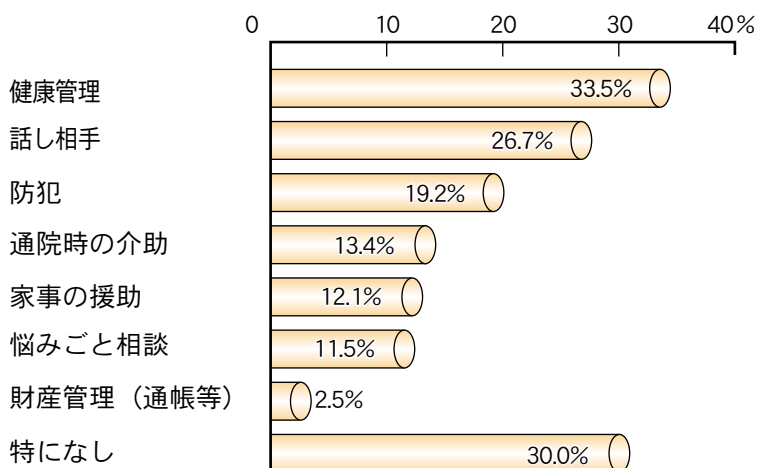
・就労状況では、現在就労している割合は35.2%、今後働きたい割合は、43.4%。
 ・働きたい理由は、体に良く、老化を防ぐからが半数以上を占める。

【課題】
 ・未就労で働く意欲のある高齢者の活動場所の確保が必要である。

■健康管理、話し相手などの支援が必要(在宅生活継続のための支援)

Q家庭や地域で暮らす上で、どのような支援を希望しますか。(複数回答)

在宅生活継続のための支援



・在宅生活を続けるために望まれている支援では、健康管理、話し相手、防犯などとなっている。

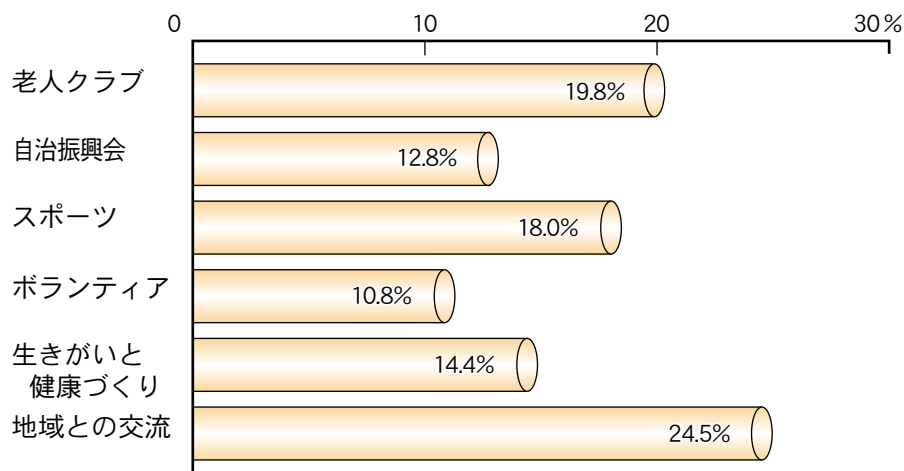
・80歳未満の年齢層では健康管理、80歳以上では話し相手をそれぞれ在宅生活の継続に必要な支援としている。

【課題】
 ・健康管理の必要性は、健康・医療の健康診査と同様の傾向と言える。
 ・80歳以上の高齢者があげた、話し相手の必要性も重要なことから、高齢者の話し合いの場、機会の創設などの対策が必要である。

■地域活動では、地域の人との交流が最多(地域活動)

Q現在、地域で参加している活動は何ですか。(複数回答)

地域活動



・地域活動状況は、地域の人との交流を約4人に1人、老人クラブ活動を約5人に1人があげている。

・地域活動への参加希望では、ほとんどの活動が現在の活動状況とほぼ同じ割合となっているが、生きがいと健康づくり事業は、5ポイント以上上回っている。

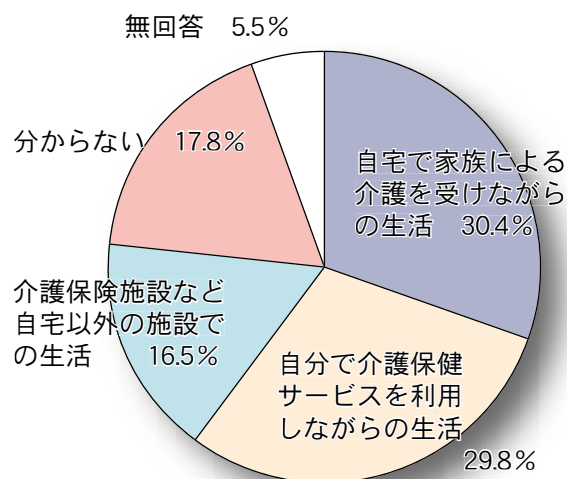
【課題】

・地域活動参加への高齢者支援や各活動のニーズの把握が必要である。

■6割が在宅での生活を希望(将来の生活する場所の希望)

Q要介護状態になった場合、どこで生活したいですか。

将来の生活の場



【課題】

・年齢性別による介護保険サービスの情報周知が必要である。

・介護が必要となった場合、自宅で家族による介護を受けながらの生活を30.4%、自宅で介護保険サービスを利用しながらの生活を29.8%が希望している。

・年齢別では74歳未満が自宅で介護保険サービスを利用しながらの生活、75歳以上が自宅で家族による介護を受けながらの生活を望んでいる。年齢による介護保険サービスの理解の違いと推測される。

・性別では、女性は自宅で介護保険サービスを利用しながらの生活を、男性は自宅で家族による介護を受けながらの生活を望んでいる。介護経験の違いによる介護保険サービスの理解の違いと推測される。

■まとめ

これからの高齢化社会をこう考えます。

- ① 高齢者が自分の地域で安心して生活できるよう、自分から進んでさまざまな活動に参加し、主体的に活力ある活動ができるよう支援していきます。
 - ② 高齢者は健康管理を第一と考えています。また、「健康」「就労」「生きがい」をそれぞれ関連あるものと感じているため、これらを連携、推進させるシステムを構築し、健康でいきいきとした高齢社会づくりを目指します。
 - ③ 交通の利便性の地域差をなくし、高齢者のみならず、子どもから高齢者にやさしいまちづくりを進め、地域活動や通院、介護予防教室等への参加が容易にできるようにします。
 - ④ 雪国特有の問題である、除排雪作業に関する支援対策を確立し、安心して生活できるネットワークづくりに取り組みます。
 - ⑤ 制度改正による地域包括支援センターを早期に創設し、高齢者の実態把握に努めるとともに、介護予防事業の実施、悩み事や健康などさまざまな相談窓口など、介護予防から医療まで切れ目のない一貫した保健福祉支援体制の組織を強化します。
- 大仙市の高齢者(65歳以上)の8割以上が自立して生活している現状です。
- また、平成27年には団塊の世代が65歳以上75歳未満の前期高齢者になり、今後ますますの介護認定者の増加が予想されます。
- 今年4月には「改正介護保険法」が施行され、介護予防、地域ケアの推進、認知症高齢者の対策に重点がおかれる中、市では安心できる健康長寿社会実現のため、今後の高齢社会への施策として次のことに取り組んでいきます。

3

これからの農業経営のために

農業講演会

今後の農業や集落営農や法人化に向けての取り組みなど、大学の先生が分りやすく解説します。どなたでも参加できますので、ぜひお聴きください。

◆日時／2月3日(金)午後2時～

◆会場／仙北ふれあい文化センター・イベントホール

◆参加費／無料

◆講師／東北大学大学院農学研究科教授・工藤昭彦さん

◆演題／集落営農と法人化について

【問い合わせ】

仙北総合支所農林振興課

0187-63-3003(内線238)まで

4

接種回数が増えになります

麻しん・風しんの定期予防接種

麻しん・風しんの定期予防接種が混合ワクチンになり、4月1日から2回接種へ変更になります。麻しん・風しん未接種の乳幼児(生後12カ月から90カ月未満)については、3月31日まで接種してください。

混合ワクチンの接種対象者は次のとおりです。

◆対象／

【第1回接種】生後12カ月から24カ月までの幼児

【第2回接種】5歳以上7歳未満の幼児(小学校就学の1年前から就学前日までに接種してください)

【問い合わせ】

大曲保健センター 0187-62-1015 まで

神岡保健センター 0187-72-4606 まで

西仙北保健センター 0187-75-0476 まで

中仙保健センター 0187-56-7211 まで

協和保健センター 018-892-2003 まで

南外保健センター 0187-74-2111 まで

仙北保健センター 0187-69-3800 まで

太田保健センター 0187-88-1313 まで

5

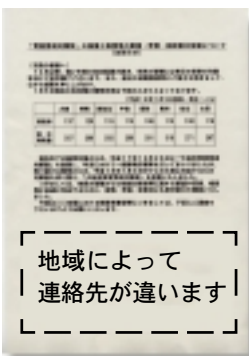
各地域にチラシでお知らせ

各地域の除雪相談窓口

市では、連日降り続ける雪に対応するため、雪害警戒対策部を設置し、夜間・早朝・休祭日にも除雪等に関する要望や苦情、相談に対応します。

各地域の除雪相談窓口については、チラシでお知らせしますので、詳しくはそちらをご覧ください。

※除雪相談窓口は、地域によって連絡先が違います。



各地域に配布される除雪に関するチラシ。

市政ナビ

大仙市からのお知らせ

1

どなたでも傍聴できます

知事の市町村懇談会

知事が地域住民、行政関係者と直接対話し、意見交換を行う「知事の市町村懇談会」が当市で行われます。懇談会はだれでも傍聴することができますので参加してみませんか。

◆日時／1月25日(水)午後3時30分～

◆会場／仙北ふれあい文化センター

【問い合わせ】

本庁総合政策課(内線210)まで

2

旬の魚をつかったアツアツ料理

四季の料理教室

女性センターで、四季の料理教室「冬の編」を行います。今回は季節の魚である鰯をつかった料理に挑戦。寒い季節、アツアツの料理を一緒に作ってみませんか。

◆日時／1月31日(火)午前10時～午後1時

◆会場／女性センター(大曲大町)

◆参加費／1,000円(材料代)

◆定員／15人

◆申込受付期限／1月23日(月)

◆持参するもの／エプロン、三角巾、筆記用具

◆講師／山本浩さん(大曲くらぶ)

【問い合わせ・申し込み】

女性センター 0187-62-1713 まで

市役所の電話番号は

0187-63-1111

※【問い合わせ】が内線番号のみの場合は、市役所におかけください。

広報だいせん1月1日号4ページ「日曜日の申告」で、3月5日(日)の会場が西仙北総合支所となっていました。正しくは西仙北中央公民館でした。訂正しておわびします。

8

危険なので廃止を計画しています 奥羽本線高畑踏み切り

大曲地域の高畑地区にある「奥羽本線高畑踏み切り」は現在歩行者のみの通行となっていますが、遮断機も警報機もない大変危険な踏み切りです。

今後、JR東日本と協議し平成18年3月末までの廃止を計画していますので、ご協力をお願いします。

【問い合わせ】

本庁道路課(内線 280)まで



遮断機も警報機もない奥羽本線高畑踏み切り。大変危険なため、廃止を計画しています。

9

安心・安全な水について考える 第4回真木ダム代替案検討会議

真木ダム建設中止に伴う「真木ダム代替案検討プロジェクトチーム会議」では、第3回会議で代替案の素案が示され、12月に地域住民を対象とした「住民説明会」が行われました。

第4回会議では、住民説明会の意見を元にした代替案の成案が示される予定です。

会議はどなたでも傍聴できます。私たちの生活にかかわる安心・安全な水について、あなたも考えてみませんか。準備の都合がありますので、傍聴を希望する方はお申し込みください。

◆日時／2月1日(水)午前10時～

◆会場／仙北ふれあい文化センター

【問い合わせ・申し込み】

本庁総合政策課(内線 210)まで



12月の「真木ダム代替案(素案)住民説明会」では、さまざまな意見が出され、予定時間を30分延長して行われました。

6

入居者と管理人を募集します 大曲・神岡地域の市営住宅

■大曲・神岡地域入居者募集

◆募集住宅／

【大曲】福見町住宅 1戸(2LDK・S58建設)

【神岡】神岡GH棟住宅 1戸(3LK・H13建設)

◆入居資格／

- ①同居する親族がいる方。ただし、高齢者や障害者の方は単身でも入居できる場合があります。
- ②住宅に困っている方
- ③収入が条例で定められている収入基準以下の方
- ④市町村税に滞納がない方
- ⑤市内に居住する連帯保証人がいる方

◆入居予定日／2月15日(水)

◆家賃／入居者の収入や住宅の設備等によって異なります。

■笑の口市営住宅管理人募集

笑の口市営住宅(全80戸)を住み込みで管理してくださる方を募集します。

◆条件／

- ①笑の口市営住宅に居住できる方
 - ②同居親族があり、常駐管理できる方
 - ③業務を確実に遂行できる方
- ※管理人手当は年額160,000円です。

◆申込受付期間／1月16日(月)から25日(水)までの午前9時～午後5時(土曜・日曜日を除く)

【大曲地域市営住宅に関する問い合わせ・申し込み】

大曲総合支所公園住宅課(内線 223)まで

【神岡地域市営住宅に関する問い合わせ・申し込み】

神岡総合支所土木課

0187-72-4609(内線 293)まで

7

最後まで責任を持って育ててください 迷惑をかけない猫の飼い方

猫に関する苦情が増加しています。苦情の多くは、無責任な飼い方が原因です。あなたの猫が近所の嫌われ者にならないよう、次のことに気を付けてください。また、ペットを捨てることは犯罪です。捨てた人には30万円以下の罰金が科せられます。

【注意事項】

- ①猫はなるべく室内で飼うようにしてください。
- ②首輪や迷子札を付けてください。
- ③ふんは、飼い主が責任を持って片付けてください。
- ④子猫が生まれたら、自分で飼うか、責任を持って里親を捜してください。
- ⑤最後まで責任をもつ覚悟がないのなら、のら猫に餌を与えないでください。
- ⑥かわいそうな猫を増やさないため、猫は絶対に捨てないでください。

【問い合わせ】

各総合支所市民課(大曲地域は大曲総合支所環境課)
本庁環境対策課(内線 146)まで



丸子橋橋上公園付近で打ち上げられたクリスマス花火（写真左）と Happy New Year 花火。

く 節目を花火でお祝い クリスマス花火、ニュー・イヤー花火

ペアでのお食事が付いたクリスマス花火が12月25日に、Happy New Year花火が1日午前零時に打ち上げられました。

クリスマス花火は大曲地域の花火通り商店街が花火の打ち上げ希望者を募集したもので、9組の方々が応募。応募者の願いやメッセージが込められたクリスマスカラーの花火が打ち上げられ、会場となった丸子橋橋上公園付近はロマンチックな聖夜に包まれました。

また、Happy New Year 花火はNPO 法人大曲花火倶楽部が募集したもので、16組の方々が応募。新年を迎えると同時に、市内各地域で一斉に花火が打ち上がり、新年を祝いました。

毎月市内のどこかで花火が打ちあがる大仙市。2月は12日に行われる協和地域・稲沢の雪まつりと、18日の太田火まつりで花火が打ち上げられます。

仙 サンタと一緒に Merry Christmas 仙北南保育園、仙北みどり幼稚園

市内の各幼稚園、保育園でクリスマス会が開かれる中、12月21日に仙北南保育園で、22日には仙北みどり幼稚園でクリスマス会が開かれました。

南保育園では、園児がクリスマスソングに合わせて踊っているとサンタさんが登場。「早寝早起き、元気なあいさつ、ご飯をいっぱい食べること」の3つの約束を交わしました。また、みどり幼稚園ではアメリカから来たというサンタさんが現れ、プレゼントを手渡されると園児たちは「サンキュー」などと英語で元気よくお礼を言いました。

各幼稚園・保育園の園児は、それぞれのクリスマス会を楽しく過ごしました。



一人ずつプレゼントをもらいました。（仙北南保育園／写真上）
サンタさんと記念写真。（仙北みどり幼稚園）



太 園児の夢乗せた風船が開く 太田ひがし幼稚園の「風船とばし」

太田ひがし幼稚園（藤澤隆史園長、園児56人）では、平成13年度から「自然となかよし元気な子」をテーマに活動しています。

昨年の親子登山では、花の種を付けた風船約150個を太田交流の森から飛ばしました。その後、宮城県の石巻市や登米市の方から、「前回届いた種をまいたら花が咲きました」と感謝の手紙と写真が同園に届きました。

今回で5回を数える事業ですが、一時は中止が検討されたこともありましたが、『子どもたちのために続けよう』との保護者の熱い思いで続いています。

園児たちは、地図上で到着地を確認し、風船を運んだ自然の力を感じ、各地に届いた種が美しい花を咲かせることを楽しみにしています。



10月16日の親子登山で風船を飛ばしました。

市内スキー場はベストコンディション 市内小・中学生に無料共通シーズン券を配布

12月22日にオープンした大台(太田地域)、協和両スキー場のオープンを皮切りに、市内各スキー場の営業を開始しています。

市では、今冬から市内小学1年生から中学2年生までの児童生徒6,575人に、市内スキー場のリフト利用共通シーズン券を無料配布しました。冬場の心身の鍛錬とスキー技術向上とともに、将来を見据えて、子どものころからスキーに親しんでもらい、スキー人口の拡大を図るねらいがあります。

今冬は雪が多く、各スキー場ともベストコンディション。家族でスキーに親しみ、雪の大変さだけでなく、雪国の暮らすことの良さを十分に味わっていただき、ふるさとを魅力あるところだと感じてもらいたいと思います。



12月22日、大台スキー場のテープカット。



12月23日、大曲ファミリースキー場ではプラカードを持つのデモンストレーション滑走。



地域住民の安全・安心、気持ちも新たに 大仙市交通指導隊観閲式

1月6日、大仙市交通指導隊(伊藤正一隊長・隊員91人)の観閲式が大曲武道館で行われました。

栗林次美市長と菊地芳弘大仙警察署長の観閲を受けた隊員は、使命を新たなものにしていました。



観閲を受ける交通指導隊員。

功績

をたたえて

長年にわたり各分野でご活躍、ご尽力された5人の方々が表彰されました。
みなさんの功績をたたえご紹介します。

総務大臣表彰

農林水産大臣表彰

厚生労働大臣表彰

全国民生児童委員
連合会会長表彰

全国社会福祉協議会
会長表彰



加藤 忠久 さん
協和小種・70歳

長年の明るい選挙推進活動の功績



岡田 修治 さん
土川上雨堤・71歳

農業委員、土地改良区役員としての功績



西今泉婦人部
代表・小笠原慶子

長年のボランティアグループ活動の功績



草薙 次男 さん
栗沢社前・71歳

長年民生児童委員として活躍



佐々木 良子 さん
円行寺大場台・71歳

長年民生児童委員として活躍

平成 18 年消防出初式

合併後初となる、平成 18 年大仙市消防出初式が 1 月 5 日に大曲市民会館で開催されました。市内各地域の消防団 8 支団の 718 人と火災予防組合の 30 人が参加しました。

式典に先立ち、大曲中央公民館前では、栗林次美市長や間瀬堅一消防団長、里見喜代治消防長、渡部文靖・県地域振興局長が観閲する中、団員の力強い行進が行われました。

引き続き行われた式典では、次の方々が表彰されました。〈敬称略、○数字は分団名〉



力強く行進する南外支団員。

【秋田県知事有功章】

大曲支団／打川利実⑤、伊藤哲夫⑤、佐佐木朝榮⑥、佐々木肇⑦

神岡支団／齊藤博③

西仙北支団／村田哲壽③、泉谷博安（本部分団）

中仙支団／富岡光一②、柴田喜隆③

協和支団／佐川良一③、齊藤総⑥

南外支団／佐々木清行②

仙北支団／草薨三一郎①

太田支団／藤田栄喜①

【永年勤続功労章 40 年勤続】

消防団本部／細谷正利

大曲支団／伊藤薫③、藤田良次④

協和支団／田村勉（支団本部）

【永年勤続章 35 年勤続】

大曲支団／伊藤隆康④、古屋初⑤、判田勝補⑧

神岡支団／伊藤金夫②

西仙北支団／菅原多賀雄（支団本部）

中仙支団／明平茂豊③、加藤俊作⑤

協和支団／佐藤正利①

【永年勤続章 30 年勤続】

消防団本部／草薨忠誠

大曲支団／高橋成芳②、三浦肇③、佐藤昇⑥、栗津幸男⑦、山崎昭喜⑧

西仙北支団／俵谷榮治①、太田達男①、後藤健敏②、田村正⑥

中仙支団／傳農清治②、藤田清廣③、高橋和美④、村上耕象④、高橋一靖④、高橋力④

協和支団／今野正治①、橋本光穂①、庄司照美①、茂木正文③、齊藤高德⑥

仙北支団／小柳伸一①、藤倉小太郎②、高橋義和④

【永年勤続章 25 年勤続】

大曲支団／田村慶太郎②、古屋誠⑤、田口良治⑧

神岡支団／佐藤吉五郎③、高橋昇④

西仙北支団／進藤兵治④、小山田敏雄⑤、佐藤治人⑦、斎藤廣⑦

中仙支団／菊地正美①、傳農武②、伊藤俊雄②、熊谷乙彦②、熊谷豊勝④

協和支団／鈴木昭一③

南外支団／伊藤儀一①、伊藤一①、鈴木恭之助②、今野貞夫③

仙北支団／高橋祐彦②

太田支団／田村健郎③

【永年勤続章 20 年勤続】

大曲支団／安藤隆①、高橋誠幸①、西村孝毅①、安藤秀義①、加賀谷強一③、井上昭俊③、佐々木昭人④、田口一男⑦、高橋昇⑦、佐々木勇一⑦

西仙北支団／中村輝男①、木嶋和博①、鈴木二郎②

中仙支団／藤村彰①、高橋誠司①、鈴木一弘①、高橋睦男①、富岡忠博②、鈴木人美②、大畠文英③、伊藤壽博③

協和支団／新山芳美①、三浦千代治①、橋本辰男①、鈴木堅二③、加藤良敏④、武藤和彦④、小沼正俊⑥、今憲男⑦、加藤和彦⑧、加藤透⑧

南外支団／佐藤芳雄①、八嶋健一①、高橋征勝②、佐藤昭夫②

仙北支団／川原敏①、伊藤富士男①、小松保広①、福原初行②、戸澤豊喜②、茂

木龍盛②、新田光晴③、茂木豊康③、茂木隆市③、藤嶋俊彦④、後藤正④

太田支団／藤原俊男②、藤谷賢司③

【大仙市長表彰・功績章】

神岡支団／佐藤一（支団本部）、石川悦朗（支団本部）、齊藤始①、佐々木道幸①、高橋光義②、今野広一④、鈴木利光④、黒川次雄⑤

西仙北支団／泉谷博安（本部分団）、豊巻浩樹（本部分団）、俵谷榮治①、佐土正一②、村田哲壽③、佐々木寿③、佐々木勇治④、堀井正文④、田村正⑥、大友傑⑥、佐藤治人⑦

協和支団／今野正治①、佐藤一美④、加藤元⑦

仙北支団／川原龍光①、福原初行②、小林長悦②、茂木孝雄③、池田秀典④、藤嶋俊彦④

太田支団／高貝真吾①、藤谷知義③、伊藤善孝④

大曲支団／田口良治⑧

神岡支団／鈴木政喜（支団本部）、佐藤吉五郎③、藤井辰雄④、高橋昇④

西仙北支団／菅原茂治②、田口養治②、鈴木直②、小笠原通喜②、佐々木忠永④、田口甚右衛門④、進藤兵治④、澤田竹男④、和田倉吉④、佐藤秀世⑤、伊藤正真⑤、小山田吉範⑤、佐藤馨亮⑤、齋藤善悦⑤、伊藤昭昭⑥、大友金己知⑥、齋藤廣⑦

協和支団／伊藤隆紹①、橋本光穂①、佐藤正利①、庄司照美①、今野彦左衛門①、進藤千明②、佐川長栄③、佐藤隆③、鈴

大曲支団／鈴木政喜（支団本部）、佐藤吉五郎③、藤井辰雄④、高橋昇④

西仙北支団／菅原茂治②、田口養治②、鈴木直②、小笠原通喜②、佐々木忠永④、田口甚右衛門④、進藤兵治④、澤田竹男④、和田倉吉④、佐藤秀世⑤、伊藤正真⑤、小山田吉範⑤、佐藤馨亮⑤、齋藤善悦⑤、伊藤昭昭⑥、大友金己知⑥、齋藤廣⑦

協和支団／伊藤隆紹①、橋本光穂①、佐藤正利①、庄司照美①、今野彦左衛門①、進藤千明②、佐川長栄③、佐藤隆③、鈴

大曲支団／鈴木政喜（支団本部）、佐藤吉五郎③、藤井辰雄④、高橋昇④

西仙北支団／菅原茂治②、田口養治②、鈴木直②、小笠原通喜②、佐々木忠永④、田口甚右衛門④、進藤兵治④、澤田竹男④、和田倉吉④、佐藤秀世⑤、伊藤正真⑤、小山田吉範⑤、佐藤馨亮⑤、齋藤善悦⑤、伊藤昭昭⑥、大友金己知⑥、齋藤廣⑦

協和支団／伊藤隆紹①、橋本光穂①、佐藤正利①、庄司照美①、今野彦左衛門①、進藤千明②、佐川長栄③、佐藤隆③、鈴

大曲支団／鈴木政喜（支団本部）、佐藤吉五郎③、藤井辰雄④、高橋昇④

西仙北支団／菅原茂治②、田口養治②、鈴木直②、小笠原通喜②、佐々木忠永④、田口甚右衛門④、進藤兵治④、澤田竹男④、和田倉吉④、佐藤秀世⑤、伊藤正真⑤、小山田吉範⑤、佐藤馨亮⑤、齋藤善悦⑤、伊藤昭昭⑥、大友金己知⑥、齋藤廣⑦

協和支団／伊藤隆紹①、橋本光穂①、佐藤正利①、庄司照美①、今野彦左衛門①、進藤千明②、佐川長栄③、佐藤隆③、鈴

大曲支団／鈴木政喜（支団本部）、佐藤吉五郎③、藤井辰雄④、高橋昇④

西仙北支団／菅原茂治②、田口養治②、鈴木直②、小笠原通喜②、佐々木忠永④、田口甚右衛門④、進藤兵治④、澤田竹男④、和田倉吉④、佐藤秀世⑤、伊藤正真⑤、小山田吉範⑤、佐藤馨亮⑤、齋藤善悦⑤、伊藤昭昭⑥、大友金己知⑥、齋藤廣⑦

協和支団／伊藤隆紹①、橋本光穂①、佐藤正利①、庄司照美①、今野彦左衛門①、進藤千明②、佐川長栄③、佐藤隆③、鈴

大曲支団／鈴木政喜（支団本部）、佐藤吉五郎③、藤井辰雄④、高橋昇④

西仙北支団／菅原茂治②、田口養治②、鈴木直②、小笠原通喜②、佐々木忠永④、田口甚右衛門④、進藤兵治④、澤田竹男④、和田倉吉④、佐藤秀世⑤、伊藤正真⑤、小山田吉範⑤、佐藤馨亮⑤、齋藤善悦⑤、伊藤昭昭⑥、大友金己知⑥、齋藤廣⑦

協和支団／伊藤隆紹①、橋本光穂①、佐藤正利①、庄司照美①、今野彦左衛門①、進藤千明②、佐川長栄③、佐藤隆③、鈴

大曲支団／鈴木政喜（支団本部）、佐藤吉五郎③、藤井辰雄④、高橋昇④

西仙北支団／菅原茂治②、田口養治②、鈴木直②、小笠原通喜②、佐々木忠永④、田口甚右衛門④、進藤兵治④、澤田竹男④、和田倉吉④、佐藤秀世⑤、伊藤正真⑤、小山田吉範⑤、佐藤馨亮⑤、齋藤善悦⑤、伊藤昭昭⑥、大友金己知⑥、齋藤廣⑦

協和支団／伊藤隆紹①、橋本光穂①、佐藤正利①、庄司照美①、今野彦左衛門①、進藤千明②、佐川長栄③、佐藤隆③、鈴

大曲支団／鈴木政喜（支団本部）、佐藤吉五郎③、藤井辰雄④、高橋昇④

西仙北支団／菅原茂治②、田口養治②、鈴木直②、小笠原通喜②、佐々木忠永④、田口甚右衛門④、進藤兵治④、澤田竹男④、和田倉吉④、佐藤秀世⑤、伊藤正真⑤、小山田吉範⑤、佐藤馨亮⑤、齋藤善悦⑤、伊藤昭昭⑥、大友金己知⑥、齋藤廣⑦

協和支団／伊藤隆紹①、橋本光穂①、佐藤正利①、庄司照美①、今野彦左衛門①、進藤千明②、佐川長栄③、佐藤隆③、鈴

世界にはばたけ、若手音楽家 第18回大仙市大曲新人音楽祭コンクール



クラシックの若手音楽家の登竜門である新春のイベント「第18回大仙市大曲新人音楽祭コンクール」が1月7日、8日の両日、大曲市民会館と大曲中央公民館で開催されました。

今大会には、高校生から30代の社会人まで76人が参加。市内からの3人をはじめ全国各地、さらにはイタリア、スイス、ロシアなどの音楽大学への留学生が出演。そして、今回はじめて中国は内モンゴル省の外国籍で、現在愛知県の音楽大学への留学生が出演しました。

コンクールは3つの部門に分かれ、ピアノ部門23人、弦・管・打楽器部門41人、声楽部門12人の方々が演奏。グランプリには、イタリアのイモラ国際アカデミーディプロに在籍する黒岩悠さんが見事輝きました。

今大会を市民の力で盛り上げようと、ボランティアスタッフとして12人の方々に協力していただいたほか、6組の方々から出場者の練習会場の提供をいただきました。また、会場には大曲華道会(鎌田一葉会長)の協力で生け花を飾り、出場者を温かく迎えました。ご協力ありがとうございました。



グランプリ

はるか
黒岩 悠さん

(イモラ国際ピアノアカデミーディプロ / 東京都出身 / 27歳)

ピアノ部門
〈演奏曲〉

トッカータ ハ短調

BWV.911

(J. S. バッハ作曲)

※平成17年3月22日以降の退職者

前西仙北支団／故佐原三男、伊藤正一
前中仙支団／藤田昭義
前協和支団／加藤金司

※平成17年3月21日までの退職者

元神岡町消防団／鈴木久雄、高橋一明
元西仙北町消防団／佐々木康之、佐々木栄、藤原俊悦、佐々木順治
元中仙町消防団／富岡初男
元仙北町消防団／須田末生

【大仙市長表彰・顕功章】

仙北支団／高橋祐彦②
元神岡町消防団／鈴木久雄、高橋一明
元西仙北町消防団／佐々木康之、佐々木栄、藤原俊悦、佐々木順治
元中仙町消防団／富岡初男
元仙北町消防団／須田末生

野親子会(南外)

火災予防組合(南外)、日吉火災予防組合(南外)、木直火災予防組合(南外)、悪戸

水災の予防・鎮圧
檜尾公喜(大曲)、草薨昭次(大曲)、藤井広勝(大曲)、鈴木彌治右工門(大曲)、加藤貞男(中仙)、種村鈴子(協和)、金屋火災予防組合(南外)、大西火災予防組合(南外)、中野火災予防組合(南外)、荒又

【一般個人・団体感謝状贈呈】

神岡支団第3分団(大仙市仙北郡支部消防訓練大会規律訓練の部2位)
大仙市長感謝状贈呈

消防訓練大会規律訓練の部優勝

協和支団第5分団(大仙市仙北郡支部消防訓練大会規律訓練の部2位)

大曲支団第2分団(大仙市仙北郡支部消防訓練大会小型ポンプ操法の部2位)

【優良分団表彰】

木昭一③、菅原俊一⑤、豊島三五郎⑤、齊藤総⑥、五十嵐新八⑥、加藤輝男⑦、角田良隆⑦、小田島清⑦、下沢健悦⑦、加藤惣憲⑦、佐々木寿⑧、加藤金男⑧

※平成17年3月21日までの退職者

元神岡町消防団／小林幸一
元協和町消防団／進藤徳明、武藤広樹
元仙北町消防団／後藤悟、大川義美、竹村一志、藤原一志

元大曲市消防団／丹波政幸、大嶋慶二、伊藤公明、佐藤玲裕、佐藤真一、大隅充

【退職団員感謝状贈呈】

小林久雄(大曲)、前田恵悦(大曲)、齊藤博英(協和)、高橋孝雄(協和)、加藤與男(協和)、加藤政雄(協和)

災害時における警戒防御及び

救助に関する協力

久米一男(大曲)、山崎道男(大曲)、新山建築(協和)、伊藤信夫(南外)、伊藤正次(南外)

前大曲支団／杉井一彦、藤原勇孝、小松亥佐夫、佐々木和雄、三浦鉄夫、佐藤進、高橋孝光、伊藤昇、中野幸吉、前神岡支団／菅原正美

前西仙北支団／菅原廣太郎、(故)佐々木正美、佐々木美佐男、播摩光高、小笠原祐吉、小笠原亮二、小笠原隆史、小笠原津、佐藤鐵也、佐々木鉄文、佐藤守

※平成17年3月22日以降の退職者

前中仙支団／熊谷良治、戸嶋明、高橋和博
前協和支団／三浦孝一、伊勢屋吉美、高橋一男、工藤修、五十嵐孝博、柴田誠一、鈴木正美、清水勲
前南外支団／佐々木浩之、小松誠一、佐藤博昭



「8本のスゲが1本に束ねられ」

古い災いを締め出し、新しい災いを祓う「しめ飾り」。今年の市役所本庁正面玄関のしめ飾りは、神岡地域・宇留井谷地と船戸地区の老人クラブ「宇船老人クラブ」のみなさんからいただいたもの。

合併8市町村にちなみ、8本のスゲが1本に束ねられ、大仙市に対する会員の願いが込められています。今年もみなさんにとってよい年でありますように。



あ・も・わ・ず **パチリ**



あて先はこちらまで——

〒014-8601 (住所不要)

大仙市企画部秘書広報課

手紙・ハガキ、またはEメール
(kouhou@city.daisen.akita.jp)で
ご応募ください。

12月16日までに寄せられたお手紙から

明

るい選挙啓発標語コンクールの入賞作品が掲載されていました。

今後も啓発標語コンクールや俳句コンクールなどがあつたら教えてほしいと思いました。

(大曲地域・12歳女性)

シ

ンボル・キャラクター募集は、広報その他で宣伝していたようですが、どこで展示しているのかを見落とされた方がいて、せっかくの作品を見れなかったようです。また、会場の「のびのびらんど」がどこにあるのか知らない方もいました。地域のアピールが不足しているように思いますが、いかがでしょうか。

(大曲地域・54歳女性)

5

年間寝たぎりの母の介護をしています。大仙市になつてから在宅介護者におむつ券が支給されるようになり、すごく助かっています。おむつを販売している店員さんの話でも、助かっている家族の方が多いそうです。施設に入所させたくても、入所させられない事情があります。

今は若くても、いずれは年をとると考えると、高齢者を大事にしていこうべきだと思います。私もそう考える年ごろになりました。

(大曲地域・54歳女性)

青

年海外協力隊員として南米へ行かれた黒川さん。お体に気をつけて頑張ってください。

(仙北地域・58歳女性)

少

子化対策とよく言われますが、子増化政策を打ち出したらいかがでしょうか。人口が増加しないと困るので、少子化に知恵を絞ることよりも子どもを増やす方法を考えるべきだと思います。

若い夫婦が、子どもを多く生み育てることができるよう子育て支援であつてほしいと思います。

(中仙地域・57歳男性)

表

紙の写真は子どもたちの笑顔が多く、ほほえましい気持ちになります。子どもたちは地域の宝です。どんな登場させてください。

17号は「いぶりがっこ作り」の写真でした。季節感があり、スモークも写し出されていて、いぶす匂いまでしそうな写真だったと思います。

(大曲地域・37歳女性)

毎

日仕事に追われてなかなかテレビを見ることが少ない中、毎回広報だけはいろんな地域の情報が多く楽しんでいます。

(大曲地域・22歳女性)

除

雪特集にあつた注意事項を守りながら、様変わりした隣近所ですが「愛が雪を溶かす」を心に植えて、戸口に雪溜りのない集落にしたいものです。朝早い除雪作業のみなさんにはご難儀をおかけします。

(大曲地域・63歳男性)

図

書館情報も掲載して！
旧中仙町には図書館がなく、合併後は大曲図書館で本が借りることができてうれしいです。

(中仙地域・14歳女性)

黒

豆ごはんをさつそく作ってみました。黒豆寒天もよくできました。市の人口と世帯数を見ながら、人口減について市民みんなで考えなければいけない大きな問題だと思います。

(大曲地域・41歳女性)

児

児童手当が4月から小学6年まで引き上げられるようですが、うちでは子どもが3人いても対象からはずれます。もつと子どもの多い世帯のことも考えてほしいと思います。

(中仙地域・42歳女性)

大

仙市の正月料理とお酒の特集を希望しています。

(太田地域・47歳男性)

食材厨房 地場産

recipe. 10
協和地域



材料

- ◎豆乳／400cc ◎クリアガー 5 A／大さじ1杯半
- ◎砂糖／大さじ5杯 ◎生クリーム／200cc
- ◎卵黄／1個

作り方

- ①「クリアガー 5 A」と砂糖をしっかりと混ぜる。
- ②鍋に卵黄を入れ、良くかき混ぜ豆乳を入れる。
- ③②に①を振り入れ、良くかき混ぜ火にかける。
- ④沸騰したら軽くホイップさせた生クリームを加え、素早く混ぜ合わせ火を止める。
- ⑤容器に流し込み固める。

<<豆乳の作り方>>

- ①大豆は洗って一昼夜水に浸しておく。
- ②ざるにあげて水を切り、大豆と同量の水を加えてミキサーにかける。
- ③鍋に水を入れて煮たってきたら、ミキサーにかけた汁を入れて煮る。
(鍋に入れる水はミキサーにかけた時の2倍の量を入れる)
- ④中火で煮て泡が立つくらいに沸騰したら火を弱め4分くらい煮る。
- ⑤袋に入れて熱いうちにこす。

今回の料理の先生は
伊藤 ミワさん
(協和地域・上淀川)



地 場産食材厨房を毎回来しみにしています。黒豆ごはんはとてもおいしそう。それに煮汁を使った黒豆寒天

(西仙北地域・64歳男性)

平 成17年は第17号まで発行されましたが、新しい年はどのような内容になるのか楽しみにしています。ぜひ楽しい広報の編集をお願いします。苦勞も多いと思いますが、体に気をつけて頑張ってください。

(仙北地域・40歳女性)

除 雪と寒さで、毎日除雪に追われています。雪を楽しむイベントなど企画していただければ、長い冬も悪くないと思います。

視 覚に障害ある方に広報を力セットテープにふきこみ、広報を声で伝える活動を担任の先生の母がしている

(中仙地域・45歳女性)

大 仙市の小学生から大学生までの、全国大会などの成績を紹介してもらいたい。特に大学生は地元から離れ、とても頑張っています。秋田わか杉国体に向けて、各種のアスリートたちを応援したいと思います。

(大曲地域・22歳女性)

は食べてみたいです。
今、寒天がマイブームです。おいしい、おなかいっぱい。食べても低カロリー。最高です。

は、広報担当までご連絡ください。

蓄音館は旧大曲市時代から活動されており、合併後は全市を対象に活動しています。ご利用を希望される方、または一緒に活動したいと思われる方は、広報担当までご連絡ください。

【広報担当】
声のサークル「蓄音館」というボランティアグループのみなさんが、毎号の広報だけでなく一緒に配布されるチラシや選挙広報などを読んでくれます。広報担当としてもありがたい限りです。

(大曲地域・11歳女性)

そうです。すごいですね。
広報はきつとだけれども愛されている1冊なのですね。

ちょっと一服

5人の方々に図書カード
1,000円分が当たる

広報クイズ
Kouhou Quiz

問題

若手音楽家の登竜門・大曲新人音楽祭コンクールに出場した外国籍の方の国はどこだったでしょう？

①ロシア ②イタリア ③中国

応募方法

答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、広報誌の感想や市への質問などをお書きの上、秘書広報課までお送りください。また、ハガキ以外でもファックス(0187-63-1119)、Eメール(kouhou@city.daisen.akita.jp)でご応募ください。

締切は 1月31日(消印有効)



いろんな「字」に挑戦したい

第47回全国書道展で文部科学大臣賞受賞

佐々木晃子さん（四ツ屋小学校5年）



■ ささき あきこ

平成7年2月10日大曲地域・花館に生まれる。
2歳年上の兄が習っていた書道に興味を持ち、保育園の年長から恵雪書道教室に通い始め、伊藤恵雪さんに師事。
応募数約2万点。歴史と権威を誇る第47回全国書道展において、見事に文部科学大臣賞を受賞。全国の小学生のトップと評価された。

その力強い文字は、もつと大柄な人を想像させた。身長137cm、小学5年生としてはそんなに大きなほうではない。線が細く、かわいい少女だった。しかし、条幅いっぱい力強く、しかもバランスよく書かれた文字は、大曲の花火で打ち上げられる尺玉以上の迫力と美しさを感じさせる。

佐々木晃子さん（10歳・大曲地域花館）が、大東文化大学主催第47回全国書道展で文部科学大臣賞を受賞した。この大会への出品点数は全国から約2万点。日展の審査員を務める方々が審査するなど、歴史と権威ある大会。

全国の小学生のトップと評価された作品は、「夜空花火」と書かれた条幅作品。本文がりっぱに書けていて、そのうえ、学年、名前も実にバランスよくまとめられた秀作と評価された。また、審査員からも、「子どものころ、こんなに上手に書けなかった」「どう指導したら、こんなに上手に書けるのかな」と、佐々木さんの作品の見事さは特別賞選考会でも大きな話題になったという。

「大好きな花火をイメージして書きました。夏休み返上で書道展に臨み、何枚書いたか分かりません」

今回の書道展に向けての作品は、夏休み中に仕上げた。スポーツ少年団のミニバスケットボールのキャプテンでもある

佐々木さんは、練習や大会などがある中、練成会に出るなど、空き時間を見つけては筆を持ち、すべてを書道に近づき込んだ。

2歳年上の兄が習っていた書道に興味を持ち、保育園の年長から大曲地域大花町の恵雪書道教室に通っている。指導に当たっている伊藤恵雪さんは「いつもねばり強く一文字一文字を大切に書き、ていねいに取り組んでいる。日ごろのひたむきな努力が文字に表れ、実力を十分発揮できたのではないだろうか。今回の受賞が彼女だけでなく、書道教室の仲間のよい刺激になればと思います。また、私自身もこれからの指導に励みたいと思います」



受賞作品は、力強くバランスが良いと評価された。

と佐々木さんの受賞を喜ぶ。

同展以外でも昨年は全県席書大会で金賞、秋田書道展では半紙の部、条幅の部の両方で1等を受賞。また、1月6日に行われた大曲地域市民席書大会では特選に輝くなど、その実力を伸ばしている。

「ひらがなより漢字が好き」。漢字には太い線や細かい線などがあり、書きやすいという。

文武両道にわたり活躍する佐々木さん。「こんな大きな賞を受賞できると思います。これからも書道を続け、いろんな書体の文字に挑戦してみたいです」と凛とした笑顔で話してくれた。

市長の窓



大曲ファミリースキー場オープン行事で滑走する栗林市長。

[2月の市長の動き]

※日程が変更になる場合があります。

- 1日・水 真木ダム第4回プロジェクト会議
- 6日・月 定例記者会見
- 10日・金 刈和野の大綱引き
(西仙北地域)
- 11日・土 川を渡るぼんでん
(大曲地域)
- 20日・月 市長面会日
午前／南外地域
午後／神岡地域
- 25日・土 学校囲碁指導員講習会

市長交際費 (12月1日～12月31日)

摘要	件数	金額
弔慰	2	20,000
慶祝	19	165,242
協賛	4	54,235
合計	25	239,477

2月の市長面会日

20日(月) 午前9時30分～11時
会 場／南外総合支所
【問い合わせ・申し込み】
南外総合支所総務課
0187-74-2111

20日(月) 午後1時30分～3時
会 場／神岡総合支所
【問い合わせ・申し込み】
神岡総合支所総務課
0187-72-2111

大仙市の行事予定

1月16日(月)～2月4日(土)

(行事予定は都合により日程が変わる場合もあります)

1/16	(月)	「絵画が語る時代と人」展(～2月5日) ■午前9時30分～■県立近代美術館(横手市・入場料200円～400円)
17	(火)	県民まちづくりフォーラム■午後1時30分～■秋田県庁第2庁舎
18	(水)	女性相談■午前10時～■仙北地域振興局 法律相談■午後1時30分～■仙北地域振興局
19	(木)	
20	(金)	堀内恒夫「私の野球人生」(要入場整理券) ■午後6時30分～■太田文化プラザ(整理券は各地域の公民館で配布)
21	(土)	太田地域新春囲碁大会(太田地域以外の方は要申し込み) ■午前9時30分受け付け開始■太田公民館(1,500円)※P19
22	(日)	第14回 協和地域文化財防火デー ■午前10時～■唐松神社(無料) 第19回 古四王堂火消しもちまつり ■午前10時30分～■古四王神社(無料) 健康づくりセミナー■午前9時45分～■ペアーレ大曲(1,000円) 安全・安心まちづくりフォーラム■午後1時～■秋田市文化会館 休日外科当番医:仙北組合総合病院・整形(大曲)☎0187-63-2111 休日歯科当番医:タケダ歯科クリニック(大曲)☎0187-62-6480 小児救急診療:仙北組合総合病院(大曲)☎0187-63-2111
23	(月)	
24	(火)	市長面会日■午前9時30分～■西仙北総合支所※P17 市長面会日■午後1時30分～■協和総合支所※P17 地域づくり出前講話 in おた■午後1時30分～■太田文化プラザ(無料)
25	(水)	
26	(木)	
27	(金)	相続や土地家屋の無料相談(要申し込み) ■午前10時～■社会福祉協議会(大曲地域笑の口)☎0187-63-0277
28	(土)	女性の政治参画を考えるセミナー ■午後1時～■南部男女共同参画センター(横手市・無料)※P19 元気になる講演会■午後1時30分～■大曲中央公民館(無料)※P19
29	(日)	フッ素うがいを考える討論会■午後1時30分～■秋田市文化会館(無料)※P19 休日外科当番医:仙北組合総合病院・外科(大曲)☎0187-63-2111 休日歯科当番医:佐藤歯科医院(仙北市角館)☎0187-53-2944 小児救急診療:仙北組合総合病院(大曲)☎0187-63-2111
30	(月)	
31	(火)	
2/1	(水)	第4回真木ダム代替案検討会議(要申し込み) ■午前10時～■仙北ふれあい文化センター(無料)※P9
2	(木)	
3	(金)	うつ病に関する研修会■午後2時～■大曲プラザつつみ※P19 秋田県司法書士会無料相談■午後6時～■サンクエスト大曲※P18
4	(土)	第4回囲碁まつり(～5日・要申し込み) ■正午受け付け開始■田沢湖芸術村温泉ゆばぼ(4,000円～)※P19

休祭日救急医療センター(大曲保健センター内)

■内科・小児科 ■午前10時～午後4時 ☎0187-62-1015

臨時の専門指導員を募集します「大仙市集落営農・法人化支援センター」

市では、担い手支援事業として、集落営農の組織化・法人化の指導や営農指導を業務とする臨時職員を募集します。雇用条件や詳しい申し込み方法についてはお問い合わせください。

◆応募資格／①農業改良普及員、営農指導員等の資格がある方②農業専門指導員としての経験のある方

◆職種・定員／農業専門指導員・5人

◆申込受付期限／3月1日(水)※当日まで必着。

◆採用予定日／4月3日(月)

【問い合わせ・申し込み】本庁農林課 0187-63-1111(内線267)まで

うつ病ってどんな病気？ うつ病に関する研修会

うつ病とその治療について学ぶ講演・研修会を行います。どなたでも参加することができますので、気軽にお申し込みください。

◆日時／2月3日(金)午後2時～

◆会場／大曲プラザたつみ

◆申込受付期限／1月27日(金)

【問い合わせ・申し込み】

仙北地域振興局健康・予防課
0187-63-3403 まで

お知らせ Information

2月はこの地域です 電気設備定期調査

東北電気保安協会大曲事業所では、各家庭の電気設備を調査し、結果をお知らせしています。

◆2月の調査対象／

【仙北地域】上横堀、星宮、川戸賀、大島、下沖田、麻生田

【太田地域】真木、三本扇、駒場

【問い合わせ】

東北電気保安協会大曲事業所
0187-63-4940 まで

お悩みの方はご利用ください 秋田県司法書士会無料相談

相続、不動産名義、登記、借金、隣りとのトラブルなど、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。面談による相談のほか、電話相談も行っています。

■面談による相談(要申し込み)

日時／2月3日(金)午後6時～9時

会場／サンクエスト大曲

【申し込み】0187-62-3237まで

■電話相談

日時／月曜日から金曜日までの午後1時～3時(祝日を除く)

【相談電話】018-824-0055まで

【問い合わせ】

秋田県司法書士会
018-824-0187 まで

平成18年度の入学試験 県立角館高等学校定時制課程

試験の詳しい内容については、お問い合わせください。

■前期選抜

試験日／2月2日(木)

定員／12人

申込受付期限／1月18日(水)正午

■一般選抜

試験日／3月7日(火)

定員／20人

申込受付期限／2月17日(金)正午

■後期選抜

試験日／3月22日(水)

定員／8人

申込受付期限／3月20日(月)午前11時

■転入学・編入試験

申込受付期限／3月27日(月)正午

【問い合わせ・申し込み】

角館高校定時制課程 入試担当
0187-54-2560 まで

募集

Invitation

まちへの夢・思いを文章に 「大仙市への思い」作文募集

大仙市を「こんなまちにしたい」といった思い・夢を、あなたのことばで教えてください。

◆対象／大仙市内の小・中学生

◆作文／【小学生】800字以内

【中学生】1,200字以内

◆申し込み方法／作文に①氏名②学校名・学年③住所④電話番号⑤メールアドレス(持っている方)を明記し、花火庵のびのびらんどまで郵便(〒014-0027 大仙市大曲通町3-3)か、メール(nobinobi@wine.plala.or.jp)でお送りください。

◆申込受付期限／1月31日(火)

【問い合わせ・申し込み】

花火庵のびのびらんど
0187-62-1091 まで

該当する方はご利用ください 「消費税の申告と住宅ローン減税説明会」

■消費税の申告

対象／消費税新規課税事業者

期間／2月1日(水)から8日(水)まで

時間／午前9時～午後3時30分(土・日曜日を除く)

会場／大曲仙北広域交流センター

■住宅ローン減税説明会

住宅ローン減税の確定申告書記載説明会を行います。住宅ローン減税の対象、詳細については、税務署窓口にある「住宅借入金等特別控除を受けられる方へ」をご覧ください。

期日／2月9日(木)

会場／大曲仙北広域交流センター

期日／2月10日(金)

会場／西仙北総合支所

◆時間／【午前の部】午前9時30分～【午後の部】午後1時30分～

◆持参するもの／①住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書②住民票の写し③家屋の登記簿本または抄本(土地も控除対象となる方は、土地の分も必要です)④請負契約書または売買契約書の写し⑤平成17年分源泉徴収票⑥印鑑・ボールペン・電卓・振込口座番号(申告者本人のもの)

【問い合わせ】大曲税務署個人課税部門 0187-62-2192 まで

情報交差点

イベント Events

今年最初の真剣勝負 太田地域新春囲碁大会

新春の囲碁を楽しみませんか。初心者の方も大歓迎です。太田地域以外の方は、申し込みが必要です。

◆対象／市内在住の方

◆日時／1月21日(土)午前9時30分受け付け開始

◆会場／太田公民館

◆参加費／1,500円(昼食代含む)

【問い合わせ・申し込み】

太田町囲碁同好会長・戸嶋さん

0187-88-1770 まで

太田公民館

0187-88-1119 まで



女流棋士・巻幡三段を迎えて 第4回「囲碁まつり」

初心者のための無料囲碁教室やプロ棋士の解説講座。3クラスに分かれての囲碁大会を行います。詳しい内容についてはお問い合わせください。

◆期日／2月4日(土)・5日(日)
※4日正午受け付け開始

◆会場／田沢湖芸術村温泉ゆぼぼ

◆参加費／15,000円(1泊2日3食付き・宴会費含む)、4,000円(2日間・宴会費含まず)

◆申込受付期限／1月26日(木)

【問い合わせ・申し込み】

田沢湖芸術村

0187-44-2500 まで

農村の男女共同参画を考える 元気が出る講演会

劇団による歌と踊りを交えた講演を聴いて、農村の男女共同参画を考えてみませんか。

◆日時／1月28日(土)午後1時30分～4時

◆会場／大曲中央公民館

◆参加費／無料

◆申し込み／各総合支所農林課、各営農センターまで

【問い合わせ】

仙北地域振興局普及指導課

0187-63-6110 まで

集団フッ素洗口は是か非か フッ素うがいを考える討論会

フッ素によるうがい。その有効性・安全性については専門家のあいだで大きく意見が分かれています。集団フッ素うがい反対派と推進派による公開討論会を、ぜひお聴きください。託児を希望する方は事前に申し込みが必要です。

◆日時／1月29日(日)午後1時30分～4時

◆会場／秋田市文化会館

◆参加費／無料

【問い合わせ・託児申し込み】

集団フッ素洗口を考える会

018-824-5211 まで

女性と政治は遠い？ 女性の政治参画を考えるセミナー

秋田魁新報社編集局長の講演や、女性議員によるパネルディスカッションを行い、女性の政治参画の必要性を考えます。

◆日時／1月28日(土)午後1時～3時30分

◆会場／南部男女共同参画センター(横手市)

◆参加費／無料

◆定員／60人

【問い合わせ・申し込み】

南部男女共同参画センター

0182-33-7018 まで

学校と地域で、守ろう子ども 安全・安心まちづくりフォーラム

子どもの危険回避に関する講演会、パネルディスカッションを行います。参加、託児を希望する方は事前に申し込みが必要です。

◆日時／1月22日(日)午後1時～4時

◆会場／秋田市文化会館

◆参加費／無料

【問い合わせ・申し込み】

秋田県県民文化政策課

018-860-1522 まで

講習

Course

仕事をしながら能力アップ 能力向上講習会

仕事をしている方を対象とした講習会です。

■日本語文書処理技能

3級検定準備講習

期日／2月1日(水)・2日(木)

■表計算ソフト(Excel)基礎講習

期日／2月7日(火)・8日(水)

■Excel VBA入門講座

期日／2月9日(木)・10日(金)

■ワープロソフト応用(Word)講習

期日／2月14日(火)・15日(水)

■Excel 勤務管理講習

期日／2月16日(木)・17日(金)

■Power Point 応用講習

期日／2月21日(火)・22日(水)

■ガス溶接技能講習

期日／2月22日(水)・23日(木)

◆時間／午前9時～午後4時

◆会場／大曲技術専門学校

【問い合わせ・申し込み】

大曲技術専門学校

0187-62-6321 まで



10月に行われた
EXCEL VBA活用
講習。



国指定重要無形民俗文化財

刈和野の大綱引き

2月10日(金) 午後9時～

会場/西仙北地域刈和野大町通り

【問い合わせ】

西仙北総合支所地域振興課 0187-75-2961 まで

市神様の神事として500年以上の伝統をもち、刈和野を上町(二日町)、下町(五日町)に二分して開催される、国内最大級の大綱引きです。もともとは上町と下町による市場の開設備をめぐる勝負でしたが、近年は上町が勝つと米の値段が上がり、下町が勝つと豊作になるといわれています。



川を渡るぼんでん

2月11日(土) 午前7時～(渡船午前9時～)

会場/大曲地域花館地区

【問い合わせ】

花館公民館 0187-62-3012 まで

大曲総合支所地域振興課 0187-63-1111(内線227) まで

大曲の花館地区から出発したぼんでんは町内をまわり、一の鳥居前でもみあいをした後、雄物川を渡り伊豆山神社に奉納します。雪山を背景に川舟で雄物川を渡るぼんでんは、見るものを幻想的な世界に誘います。



烏子舞

2月15日(水) 午後2時～

会場/諏訪神社・大曲上大町周辺

【問い合わせ】

大曲総合支所地域振興課 0187-63-1111(内線226) まで

鶏の冠を身につけた神官が、直径2cm、長さ1.8mの細長い御神木2本をその年の恵方に向かって投じます。境内では、この御神木を奪おうと、男衆たちによる争奪戦が始まります。御神木は商売繁盛を願う商店に持参すると、ご祝儀に清酒などをもらえる習わしがあります。

2/11(土)・12(日)

払田柵の冬まつり

会場/払田柵跡

【問い合わせ】

仙北総合支所地域振興課 0187-63-3003 まで

冬まつりのメインは、蛸を約1500個のミニかまぐらで再現した蛸夷はた。かまぐらに口ウソクがともされると、たくさんの蛸が舞い降りたかのような幻想的な光景をつくり出します。

2/12(日)

協和地域 稲沢の雪祭り

会場/協和地域稲沢地区水沢温泉裏特設

【問い合わせ】

稲沢自治公民館長・佐々木さん 018-894-2210 まで

各種出店が並び、チーム対抗の雪合戦(参加チーム募集中)や、民謡ショーなどのイベントを楽しむことができます。まつりの最後には花火も打ち上げられます。

2/18(土)

太田の火まつり

会場/奥羽山荘西側ひろば

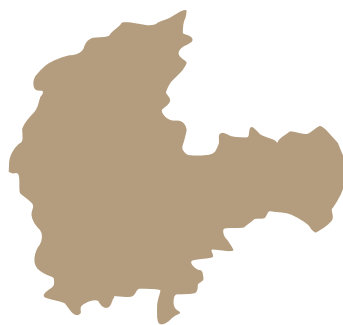
【問い合わせ】

大仙市太田町観光協会 0187-88-1633 まで

冬の夜空を幻想的に舞う「紙風船上げ」や豊作祈願を表現する「雪中田植え」。祈願成就や五穀豊穡を願って燃やす「天筆焼き」など、地域に伝わる小正月行事をまとめたイベントです。

編集後記

▼「イグ降るんしナ、積もったんしナ」今冬のあいさつの定番となつてしまった。大晦日、元旦というのに屋根に上り、雪下ろししなければならぬ異常事態▼今年はHappy New Year 花火、元旦登山の取材で幕が開けた。「一年の計は元旦にあり」と言うから、今年も忙しい一年になるのだろうか。しかし、さすがに新しい新年でもあった。花火の撮影場所として選んだ大曲橋左岸からは、市内各所で打ち上がる花火を一望できた。新年と同時に一斉に打ち上がる花火に躍動を感じ、また、ご来光には神秘を感じた。神々しい光が刻一刻とまを染めていく様、風の音しか聞こえない、極寒の荘厳な世界から眺めた▼昨年の世相漢字は「愛」。私たち生活の安全安心を揺るがす年だった。今年は「情」も付け加え、愛情いっぱい温かい年になつてもらいたい▼「寒の入り」を迎えたばかりで、厳しい季節はこれから本番。雪の事故には十分気を付け、楽しい冬を過ごしたい。冬が厳しい分、春の優しさは格別なはずだ。(一)



人口と世帯数

(12/31 現在)

※()内は前月比

人 口	95,612 人	(- 39)
男	45,402 人	(- 22)
女	50,210 人	(- 17)
世帯数	30,430 世帯	(+ 24)

●編集発行 秋田県大仙市企画部秘書広報課 ☎0187-63-1111
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
●発行日 毎月2回(1日・16日)
●印刷 株式会社 仙北印刷所



古紙配合率100%の再生紙と大豆油インキを使用しています。